

令和5年度八潮地区まちづくり事業の進捗状況について

1 八潮地区まちづくり事業について

八潮地区は、昭和58年の団地入居開始後、40年を経て、人口の高齢化等により、地域ニーズが変化・多様化している。八潮地区の持続可能なまちづくりを目指し、コミュニティの活性化等まちづくりへの機運醸成を図る。

2 八潮みらい懇談会の概要

第1回（令和5年7月6日）	
会議内容	主な意見
<ul style="list-style-type: none"> 品川区からの報告事項（八潮五丁目地区まちづくりガイドライン、旧八潮南保育園跡地） 人口統計の確認 意見交換（防犯について、施設見学会について） 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会連合会で防犯部を立ち上げ、防犯対策について考えていこうと話し合いを進めている。 PTAでも防犯パトロールを再開したが、パトロールができる保護者が少なく課題となっている。 施設見学は、八潮と同様に高齢化や建て替えの課題に直面している団地と交流会を持ちたい。
第2回（令和5年11月22日）	
会議内容	主な意見
<ul style="list-style-type: none"> 品川区からの報告事項（八潮南特養の増築について） 意見交換（防犯について、施設見学会について） 	<ul style="list-style-type: none"> PTAのパトロールも様々な時間帯で試行実施をしている。 LINE不審者情報を共有して、地域の目を増やしていきたい。 施設見学会については、様々な事例を実際に見て、八潮に取り入れられるものを探りたい。

※3月中旬に第3回の懇談会を実施予定

3 施設見学会について

日時：令和6年2月18日（日）

場所：横浜市野庭住宅（横浜市港南区）

内容：令和7年度から市営住宅の建て替えを開始する団地と八潮地区の交流会を開催

4 現状のまとめ

懇談会等を通じて、高齢化や担い手不足の課題を抱える各団体が連携・協力することの重要性や幅広い世代に地域への参画を促進する必要性について意見が多く出された。

また、複数の事業主体が混在する八潮団地の建て替えの難しさへの意見も出された。

5 今後の展望

来年度は、まちづくりに参画を希望する20代・30代の方々からも意見を伺い、施設見学会での事例も踏まえて、八潮の将来像を具体的に検討していく。